

育友会だより

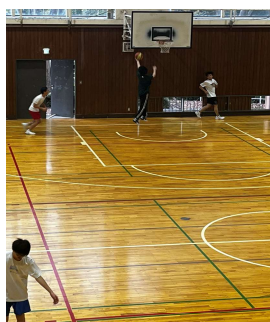
クラブ紹介 in 2023

奈良学園中学・高等学校はクラブ活動がとても活発です。

運動部が12、文化部が13、同好会が2と、とても充実しています。

具体的にどのような活動をしているのか、今年は4つのクラブを選んで取材を行いました。

男子バスケットボール部



部員数 中学生22人 高校生13人

活動場所 体育館

活動日 中学 月水金土

高校 月火水金土

部の目標 中学 もっと上手になり
強いチームになりたい

高校 奈良県ベスト4

入部して良かったこと

先輩方が優しく丁寧に指導してくださる。

部活内容

自分たちでメニューを考え練習している。

ウォーミングアップからのハーキース
テップ、レイアップのメニューが定番。

部活動で大変なこと

部員同士の仲が良すぎてメリハリを
つけるのが大変な時がある。

公式戦が定期試験と重なる時があり、
勉強と部活の両立をしなければならない。

先生が指導するにあたり大事にされていること

－Off the Court－

バスケットを頑張るのは勿論のことだが、まずは
コートでの事、学校生活や家庭でやるべき事
をする。

何事も一生懸命にする気持ちを忘れない！
特に、『しんどい時に頑張れる人に』なれるよう、
一生懸命に取り組むこと!!

バスケットで生計を立てて生きていくことはないかも
しれないが、バスケット部で学んだ事で生きていきな
さい！

……と部員に伝えています。



科学部（生物班）

部員数 30人くらい

活動場所 サイエンス館、里山

活動日 月・水・土

生物班の良いところ

学校に山がある環境で、沢山の自然に触れることが最大の魅力。

昆虫、植物、鳥etc色々な生き物の生態を自ら観察できる事や、珍しい生き物にも出会える事です。



取材の日は…

部室で部員の話聞かせてもらい、里山で採集し作成した昆虫標本を見せてもらいました。

里山では木の皮を剥いで昆虫を見せてくれたり、定点カメラを仕掛ける様子、キノコやコケ、昆虫、植物、鳥の話など話題盛り沢山でした。

山があるから奈良学園に来た！という部員もいて、山を活用できる環境のすばらしさを改めて実感しました。生き物について話すときの楽しそうな姿が印象的でした。



今年から開催される『ネイチャー甲子園』にもみんなでエントリー中！

蜘蛛や鳥が大好きな子、蛇や川魚、多岐にわたる生き物好きがいる生物班なら、良い結果も夢じゃない気がします！

楽しんで頑張してほしいと思います。

交通問題研究部

部員数 中学生10人 高校生3人
活動場所 サイエンス館第3研修室
活動日 月、水

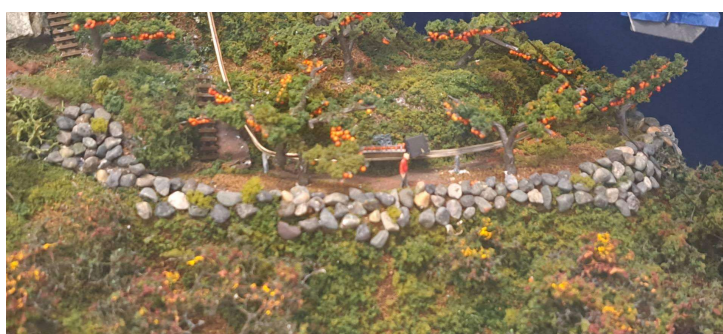
交通問題研究部ってどんな部？

普段は雑誌などを参考に鉄道関係のことを研究し、1月からは毎年夏に開催される全国高等学校鉄道コンテストに向けて、鉄道ジオラマ作成に取りかかります。実際の風景を再現するために、まず現地調査を行い、歴史や時代背景などを調べるとともに、想像力を膨らませながら、部員みんなで協力して製作活動を進めていきます。

今の目標は、同コンテストで最優秀賞を取ることです！

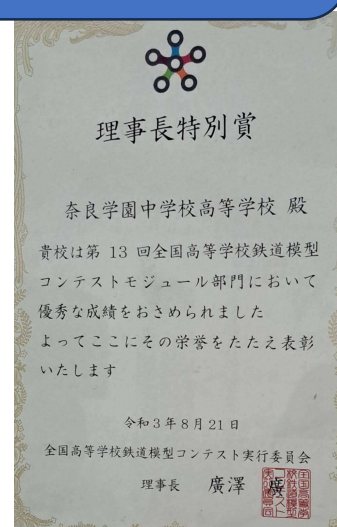


2021年のコンテストでは南海高野線の九度山から高野下区間の丹生川橋梁周辺をイメージしたジオラマを作成して理事長特別賞を受賞しました！！



部活動で大変なこと ジオラマ作成に関して、限られた予算で製作するため大変ですが、自然素材や再生資源等も使用する等工夫しています。ちなみに、ジオラマに使用している石は奈良学園の里山のものを使っています。また、部員それぞれが強いこだわりを持って取り組んでいるため、意見のぶつかり合いもあります。

顧問の先生から一言 8月の全国コンテストに向けてどのような作品を作るか、生徒が主体的に考え協力して一から作り上げることで成長できる部活です。



バドミントン部

部員数 中学生45人 高校生26人

活動場所 体育館

活動日 月～土（男女、中高で異なる）

バドミントン部では試合で勝つことを目標に、準備体操、基礎打ち、ランニング等の練習をしています。各自が練習の意義を考えて取り組む課題を決め、達成できるように頑張っています。

取材時は、ペアで基礎打ちをしている最中で、ラケットにシャトルが当たる「パシッ」という気持ちの良い音が響いていました。



入部してよかったこと、大変なこと

部活動を通じて1つのことに長時間集中できるようになりました。先輩後輩の関係が良く、学年を超えて親しくなれることが良いです。練習は楽しく充実している反面、上級生にとっては多くの部員をまとめることが難しかったり、学業との両立に大変さを感じています。

先生からのメッセージ

部活動をしていると、どうしても学習時間をはじめ自由に使える時間が少なくなりますが、登下校の移動時間などを上手に利用して文武両道を目指して欲しいです。



～編集後記～

暖かい日が多かった11月の放課後に取材をさせていただきました。

ふだん見ることのできない部活動取材させていただき、目的意識をもって部活に取り組む子供たちの姿に胸が熱くなりました。

（中2学級委員一同）